

投資計画・資金計画の下書き（単位：千円）

氏名・法人名：_____ 作成日：_____ 計画期間（直近期～5年目）：_____ 提出する窓口機関：_____

No	実施年	種類（対象事業）	数量	規模・能力	必要額	借入金（制度資金）	借入金（その他）	補助金	自己資金	調達の内	差（必要額-調達の計）
		合計									

- これは提出様式ではなく下書きです。借入の申込みは、窓口の金融機関（JA・銀行・日本政策金融公庫など）が示す様式で行ってください。
- 種類には、農地の取得・ハウスの建設・農機具の取得・長期運転資金など具体的な対象事業を、数量には1筆・1棟・1台など、規模・能力には10a・100㎡・50馬力などを書きます。
- Excel では調達の計・差・合計に計算式が入っています。差が0でない行は、必要額と資金の手当てが合っていない。借入金（制度資金）の合計が、制度資金の借入希望額です。
- 記入例は、水稻の規模を広げる架空の個人経営です。金額は説明のための仮の値です。

資金計画のうち借入金の内訳（単位：千円）

氏名・法人名：_____

該当する計画 のNo	借入先	資金名	資金の使いみち	借入時期（予定）	借入額（予定）	償還期間（うち据置期 間）
合計						

- 投資計画のNoに対応させて書きます。同じNoの投資を複数の金融機関から借りる場合や、条件の違う借入を組み合わせる場合は、同じNoで行を分けます（例 No1 の農地はA資金、No1 のコンバインはB資金）。
- 資金の使いみちには、基本的に投資計画の種類と同じものを書きます。資金ごとの償還期限・据置期間は、窓口の金融機関に確かめてください。

認定の状況・労働力・経営規模など（現状と目標年）

氏名・法人名：_____

項目	現状	目標年（5年目）	メモ
認定農業者・認定新規就農者（どちらでもない）			
家族従事者（続柄・年齢・農業従事日数）			
常時雇用（実人数）			
臨時雇用（パート・アルバイト、延べ人数）			
田（うち借地）a			
畑（うち借地）a			
樹園地（うち借地）a			
施設（棟数・面積）			
家畜（種類・頭羽数）			
主要品目1（品目・生産規模・生産量・収入金額）			
主要品目2（品目・生産規模・生産量・収入金額）			
農業共済・収入保険の加入（予定を含む）			
法人化の意向（検討中を含む）			
事業計画の概要（経営改善の方策）			

- 家族従事者のうち農業後継者は、その旨をメモに書きます。事業計画の概要には「農地とコンバインを取得して規模を広げ、農業収入を増やす」のように、何をしてどう改善するかを書きます。

ミノリス（minorisu.com）の無料テンプレート

収支の直近実績と目標年（単位：千円）

氏名・法人名：_____ 直近期：_____ 目標年：_____

項目	直近実績	目標年（5年目）	メモ
農業収入（経営安定対策などの受取金を含む）			
農外収入（年金・祝金などを含む）			
収入計①			
農業支出			
農外支出			
支出計②			
うち減価償却費③			
所得④（①-②）			
家計費など⑤			
償還財源（③+④-⑤）			
償還元金（農業以外の借入も含む）			
差引（償還財源-償還元金）			
既往の借入金の残高			
預貯金の残高			

- Excel では計・所得・償還財源・差引に計算式が入っています。差引がマイナスの年は、返済の元手が足りません。
- 所得は、青色申告なら各種引当金・準備金を考える前の差引金額、白色申告なら専従者控除前の所得金額で書くよう、様式の注記にあります。
- 借入1件ごとの返済予定と、5年分の返済額はミノリスの無料テンプレート「借入金の返済計画表」で整理できます。

ミノリス（minorisu.com）の無料テンプレート